

6 段戸間伐推進指標林 (利用面を考慮した間伐)

愛知営林署

設定の目的

市場価値の高い材木を収穫する間伐技術の普及とその定着化等に活用するとともに残存林木の成長の推移を観察し、今後の間伐技術の向上に役立てる。

場 所 愛知県北設楽郡設楽町段戸国有林14林班ろ小班

面 積 3.77ha

施業等の概要

昭和26年4月ヒノキ植栽 (3,500本/ha)

下刈8回, 除伐2回 (昭和42年, 昭和47年), 枝打1回 (昭和49年),

間伐前の林況は, 本数1,925本/ha, 材積240m³/ha, 昭和61年6月, 本数1,350本/ha, 材積179m³/haを残し間伐

調査計画等

昭和61年9月に調査プロット (20m×20m) を1ヶ所設定し, 3年目毎に樹高, 胸高直径, 収量比数, 樹型級区分を調査している。

地 況

標 高: 950~1,030 m

林地傾斜: 17°

土壌型: B_o

方 位: E

林 況

平成3年6月現在, 1,100本/ha, RYは0.7, 平均樹高17m, 平均胸高直径18cmとなっている。

当該林小班下部にスギ0.32haが含まれるが, 指標林はヒノキのみを対象としている。

間伐推進指標林

段戸国有林 14ろ林小班
3.28HA (3.77HA)
ヒノキ, 昭和26年植

対象地プロット (20m×20m)

指標林プロット (20m×20m)